施策評価調書(26年度実績)

					他東コート 11 -	4-(1)
政策体系	施策名	地域の元気を創造する取り組み	所管部局名	企画振興部	長期総合計画頁	103
	政策名	元気あふれる地域づくりの推進	関係部局名	企画振興部		

【I 主な取り組み】

取組No.	1	2	3		
取組項目	旧町村地域等の振興事業の実施	地域の元気をつくる取り組み	地域を磨く取り組み		

【Ⅱ. 目標指標】

	指標		- 関連する		基準値		26年度			目標達成度(%)				
			取組No.	年度	基準値	目標値	実績	達成度	目標値	25	50	75	100	125
	i 旧町村・過疎地域振興のための事業件数(件)		123	H17	20	60	72	120.0%	63					

【皿. 指標による評価】

_	<u> </u>	1 H 1/// -		
評価		評価	理由等	平均評価
		達成	旧町村地域や過疎地域の活性化に向け、各振興局が地域住民などと協働し、地域の多様な資源を活かした持続可能な新たな取組の立ち上げを、 柔軟かつ機動的に支援できるよう制度拡充した結果、新たに12件の事業を採択し、目標値を達成した。	達成

【W 指標以外の観占からの評価】

LIV.	161余以外の既点がらり計画』
取組 No.	指標以外の観点からの評価
1	・全国に先駆け、平成20年より小規模集落対策に取り組んでおり、集落の共同作業をボランティアで手伝う小規模集落応援隊のマッチングや地域の世話役を期待される集落支援員等の設置促進と併せ、地域の実情や特性に即した対策を実施した。
2	・農山漁村ツーリズムの情報発信のためツーリズムガイドを作成した。また、受入れ地域等のレベルアップのための研修会の実施やおおいたツーリズム大学の受講生を公募し、地域を元気にする人材の育成を図った。
3	・各振興局における優れた取り組みを共有する相互事業検証や、担当者の資質向上を図る財務諸表研修会を実施し、より効果的に事業を推進した。 ・九州横断道路の50周年を記念し、九州横断道路を自転車で駆け抜ける「やまなみドリームライド2014」が開催され、九州各県をはじめ国内外から愛好家が集まった。また、大河ドラマ「軍師官兵衛」を契機に、地域の歴史文化遺産のブラッシュアップを行い、誘客・情報発信を行った。

【V.施策を構成する主要事業】

取組	事業名(26年度事業)	事業コスト	事務	主要な施策の	
No.		(千円)	総合評価	27年度の方向性	成果掲載頁
1	小規模集落・里のくらし支援事業	90,950	Α	継続・見直し	9
2	ツーリズム戦略総合対策事業	138,365	Α	継続・見直し	11
3	地域活力づくり総合補助金	639,273	Α	継続・見直し	15

【VI. 施策に対する意見・提言】

〇「安心・活力・発展プラン2005」第2回活力部会(H26.10)

・これから取り組んでいく課題は行政だけでは解決が難しい。民間の力や地域の人材を活用 すべきだが、人材が育っていない。地域をよくするという情熱を持った地域づくりのリーダー、 バックアップしていく時代ではないか 人材育成が急務。

○「安心・活力・発展プラン2005」第3回総合調整部会(H27.3) ・人口を減らさないために地域の民族芸能、お祭り、神事、そういったことも今は行政で

【Ⅵ、総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
Α	 事業定着や新たな事業展開に向け、事業の進捗状況を随時聴取するとともに、専門家のアドバイス等を活用した継続的な支援を行う。 実践者による講義や先進的なコミュニティ活動を視察できる「おおいたツーリズム大学」を通じて、人材育成を図るとともに、地域のネットワークづくりの強化を図る。 地域活力づくり総合補助金等により、地域資源を活用した様々な地域づくりを、さらに推進する。 世界農業遺産、日本ジオパークの活用や宮崎県と連携したユネスコエコパークの登録推進によるブランド力を活かした地域づくりを促進する。